

認知症のある人の社会参加推進事業

事業内容

1 認知症のある人の社会参加の機会の創出（区市町村への補助）

- ① 地域の関係機関や民間企業など多様な主体が参加する話し合いの場を設置し、認知症のある人の社会参加の機会を創出する取組の実施【必須】
- ② 認知症のある人の社会参加推進に係るイベント開催等の普及啓発の実施【加算】
- ③ 認知症のある人の社会参加推進に係る先駆的な事例や情報の提供を実施【加算】

【実施期間】 令和 6 年度から令和 7 年度（令和 7 年度までを先行実施期間とし、令和 8 年度以降本格実施）

【補助基準額】 ①を実施した場合 5 百万円
 ①②又は①③を実施した場合 6 百万円
 ①②③を実施した場合 7 百万円

【補助率】 10/10

→令和 6 年度実績（予定）：5 区市

2 検討会の設置（都が直接実施）

○令和 6 年度は検討会を 3 回実施し、参加自治体の取組や、都内全区市町村に 広げていくための課題・事業素案を検討

・第 1 回検討会 令和 6 年 5 月 22 日開催済（オンライン）

参加者：区市町村職員 12 名、民間企業等 5 名、有識者 5 名、認知症当事者 1 名、都職員 2 名（福祉局・産業労働局）

議事：参加自治体の今年度の取組、他県自治体の有償ボランティアの事例、参加自治体における課題等について意見交換

・第 2 回検討会 令和 6 年 7 月 19 日開催済（オンライン）

参加者：区市町村職員 16 名、民間企業等 3 名、有識者 3 名、認知症当事者 1 名、都職員 2 名（福祉局・産業労働局）

議事：参加自治体の今年度の取組、参加企業からのご意見、参加自治体における取組状況等について意見交換

・第 3 回検討会 令和 6 年 12 月 26 日開催済（オンライン）

参加者：区市町村職員 26 名、民間企業等 5 名、有識者 4 名、認知症当事者 1 名、都職員 2 名（福祉局・産業労働局）

議事：参加自治体の今年度の取組、参加企業からのご意見、参加自治体における取組状況等について意見交換

○参加自治体の取組（認知症当事者の社会参加イベント等）について、とうきょう認知症ナビへ掲載

事業イメージ



- ・町田市（NPO等と協働でワークショップ開催）
 認知症のある人が従事する仕事内容のアイデア出しの様子
 ※出典「平成 29 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業 若年性認知症を含む認知症の人の能力を効果的に活かす方法等に関する調査研究事業」

【町田市】認知症とともに生きるまちづくりワークショップ

(町田市ホームページより)

町田市 MACHIDA City

English 中文 한국어 tagalog Tiếng Việt မြန်မာစာ Bahasa Indonesia

暮らし 子育て・教育 医療・福祉 文化・スポーツ 産業・観光

トップページ > 医療・福祉 > 高齢者のための福祉 > 市民の方へ > 認知症についての情報 > 認知症とともに生きるま

認知症とともに生きるまちづくりワークショップ

印刷 更新日: 2024年10月21日

「認知症とともに生きるまちづくり “やりたい”思いをつなぐワークショップ」を開催します！

台風10号の接近により中止となったワークショップを、12月14日（土曜日）に開催することが決定しました！
以下のとおり、再度お申込みを受け付けます。ぜひご参加ください。

認知症の人、認知症でない人、みんなでテーブルを囲みながら「やりたい」ことについて共有しませんか？

今回のワークショップは、「認知症の人の「やりたい」ことをみんなで共有し、どのようにその思いを実現できるか」について、つながりを作りながら考えるワークショップです。

例えば、地域のお祭り、町内会の集まりへの参加、スーパーで買い物をするなど、日常のちょっとしたことでも認知症があると難しいことがあります。人によっては趣味を楽しみたいという人もいるでしょう。でも、諦めている人もいます。

そのような日常にあふれる「やりたい」を実現するために、それぞれがアイデアやできることを出し合い、認知症の人の「やりたいこと」に一緒に取り組みませんか？

皆さまのご参加お待ちしております！

今回のワークショップのポイント

- ・ 認知症の人の「やりたい」ことを共有する
- ・ どうやったら「やりたい」を実現できるか方法やアイデアを出し合う

こんな思いをお持ちの方は、ぜひご参加ください！

- ・ 認知症の人の「やりたい」ことを知りたい
- ・ 認知症の人の日常の困りごとを聞きたい
- ・ 地域のためになにかしたい
- ・ 認知症になっても「やりたい」ことにチャレンジしたい

認知症とともに生きるまちづくり
“やりたい”思いをつなぐ
ワークショップ

認知症の人の「やりたい」ことをみんなで共有し、どのようにその思いを実現できるかについて、つながりを作りながら考えるワークショップです。

2024年
日程 12月14日 土 13:00~15:00
(受付開始12:30)

会場 町田市役所3階 3-2・3-3会議室
(町田市森野2-2-22)

費用 参加費は無料です

定員 36名 ※先着順

持ち物 筆記用具

申込 右記二次元コード、または
【まちだDマップ】ホームページより
お申し込み下さい。

※申込開始2024年7月1日(月)から
※申込締切2024年8月24日(土)まで

お問い合わせ 042-732-3451(受託事業者：一般社団法人 Dフレンズ町田)

(ワークショップちらし)

認知症とともに生きるまちづくり
“やりたい”思いをつなぐ
ワークショップ

認知症の人の「やりたい」ことをみんなで共有し、どのようにその思いを実現できるかについて、つながりを作りながら考えるワークショップです。

2024年
日程 8月31日 土 13:00~15:00
(受付開始12:30)

会場 町田市役所3階 3-2・3-3会議室
(町田市森野2-2-22)

費用 参加費は無料です

定員 36名 ※先着順

持ち物 筆記用具

申込 右記二次元コード、または
【まちだDマップ】ホームページより
お申し込み下さい。

※申込開始2024年7月1日(月)から
※申込締切2024年8月24日(土)まで

お問い合わせ 042-732-3451(受託事業者：一般社団法人 Dフレンズ町田)

主催：町田市いきいき生活部高齢者支援課

認知症サポーター養成からの取組事例 ～当事者との対話（東京都八王子市）



【八王子店】 認知症サポーター養成講座から当事者との対話へ発展

振り返り

講座終了後に参加者アンケートを実施。
相談センターの皆さんと受講後の効果検証を図
るため座談会を開催。
講座に参加した従業員が、その後の業務や接客
対応にどのような変化があったのか確認。



対応

認知症サポーター養成講座をよりよくする座談会を開催

認知症当事者の方と対話させていただき、
普段気づかない事を沢山教えて頂きました



そんなに心配しないでOK。
大丈夫と言っている方には、過
剰に対応しなくてもよいと思う。
自分はできるとプライドもある。
見守ることも重要。